

倉瀬展望台

倉瀬展望台は地島北端にあり、玄界灘に浮かぶ大島と沖ノ島を望めます。この展望台には、水平線上の沖ノ島の位置を示す表示があります。

倉瀬展望台は、崖の上に開けた草原の展望台で椅子も設けられています。崖の下の近くには、半分海に沈んだ岩礁が見え、少し沖には大きな岩が見えます。この岩は徳利に似た形をしています。

豊岡港から、長さ 1.2km の「つばきロード」を倉瀬展望台まで歩くには、20 分ほどかかります。この道にはツバキの木が並んでおり、ほとんどの人の体力に適しています。展望台の約 700m 手前には、祇園山 (139 m) の頂上に向かう分かれ道があります。この少し急な道の目印は石の鳥居です。この道は、雨だと滑りやすくなります。頂上近くには、石でできた小さなほこらがあり、祇園天神が祀られています。

倉瀬展望台は、山歩きの際に食事をする場所として人気があります。お弁当は、「なごみ」という食堂で購入できます。「なごみ」はこの島唯一の食堂で、豊岡漁港にあります。